

- 問1 滋賀県に位置する日本最大の湖である琵琶湖について、その地理的特徴や周辺地域との関わりを説明した文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。(2023年 群馬県公立入試 類似)
- |   |   |  |  |
|---|---|--|--|
| 1. 淀川などを通じて、下流域にある京都府や大阪府などの生活用水や工業用水を供給している。 | 2. 日本で2番目に広い面積を持ち、周辺では大規模な干拓事業が行われ、現在は水田地帯となっている。 | 3. 火山活動によって形成されたカルデラ湖であり、その水は農業用水として利用できないほど酸性が強い。 | 4. 日本海とつながる汽水湖であり、シジミの漁獲量が日本一であることで知られている。 |
|---|---|--|--|
- 
- 問2 兵庫県の淡路島では、牛の飼育などの畜産と、たまねぎやレタスなどの野菜栽培を組み合わせた「循環型農業」が盛んに行われています。この農業形態において、資源がどのように循環しているか、その仕組みを説明したものととして最も適切なものはどれですか。(2026年 静岡公立入試 類似)
- |  |  |  |  |
|--|--|--|--|
| 1. 畜産で得られた堆肥を肥料として耕地に投入し、その肥沃な土壌を活用して時期ごとに異なる農作物を栽培する。 | 2. 化学肥料を大量に使用することで土壌の栄養を補い、一年を通じて同じ種類の野菜のみを繰り返し栽培する。 | 3. 耕地で栽培された野菜をすべて家畜の餌として消費し、食肉の生産のみを目的として資源を集中させる。 | 4. 農作物の収穫時期を大幅に早める促成栽培を行うため、家畜から出る熱をビニールハウスの暖房として利用する。 |
|--|--|--|--|
- 
- 問3 近畿地方北部などの日本海側の地域において、冬の降水量が夏よりも多くなる理由について、季節風の性質に着目して説明したものととして最も適切なものはどれですか。(2018年 熊本県公立入試 類似)
- |   |  |  |  |
|---|--|--|--|
| 1. シベリア高気圧から吹き出す北西の季節風が、日本海を渡る際に水分を蓄え、山地にあたって雪を降らせるため | 2. 小笠原気団から吹き出す南東の季節風が、日本海側の高い山地に遮られて湿った空気をもたらすため | 3. 冬の乾燥した季節風が日本海側でフェーン現象を引き起こし、一時的に大量の雨を降らせるため | 4. 太平洋側から吹く季節風が、中国山地を越えて近畿北部に湿った風として流れ込むため |
|---|--|--|--|
- 
- 問4 近畿地方の府県を比較した統計において、二〇一九年の工業製品出荷額が突出して高く、二〇二二年の重要文化財指定件数も全国有数の規模である一方で、二〇一八年の住宅一戸建率が相対的に低くなっている県として、最も適切なものはどれか。(2023年 徳島公立入試 類似)
- |        |        |         |        |
|--------|--------|---------|--------|
| 1. 兵庫県 | 2. 滋賀県 | 3. 和歌山県 | 4. 奈良県 |
|--------|--------|---------|--------|
- 
- 問5 近畿地方の西側に位置する県のうち、北は日本海、南は瀬戸内海という、性質の異なる二つの海に広く面している県はどこか、名称を答えなさい。(2017年 愛媛公立入試 類似)
- |        |        |        |        |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 兵庫県 | 2. 大阪府 | 3. 京都府 | 4. 奈良県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 
- 問6 2016年に開催された主要国首脳会議（伊勢志摩サミット）の会場となった賢島がある地域について、その地理的特徴と都道府県名の組み合わせとして正しいものはどれですか。(2017年 静岡公立入試 類似)
- |                                |                                |                                   |                                     |
|--------------------------------|--------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 近畿地方の東部に位置し、東側で伊勢湾に面している三重県 | 2. 近畿地方の南部に位置し、黒潮の影響を強く受ける和歌山県 | 3. 中部地方に位置し、伊勢湾の東側に広がる濃尾平野を有する愛知県 | 4. 近畿地方の中央部に位置し、日本最大の湖である琵琶湖を擁する滋賀県 |
|--------------------------------|--------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------------|
- 
- 問7 滋賀県の交通の変遷において、1888年頃に境に琵琶湖での船による売上が急激に落ち込み、それまで続いていた水上輸送が衰退した主な理由として、最も適切なものはどれですか。(2021年 滋賀公立入試 類似)
- |                                       |                                     |   |                                       |
|---------------------------------------|-------------------------------------|---|---------------------------------------|
| 1. 大津と長浜を結ぶ区間に鉄道が敷設されるなど、鉄道網の整備が進んだため | 2. 北前船の主要な寄港地が日本海側から太平洋側へと完全に移行したため | 3. 琵琶湖と京都を結ぶ大規模な運河が完成し、小型船しか通行できなくなったため | 4. 蒸気船の導入により運賃が高騰し、馬車による陸上輸送が主流になったため |
|---------------------------------------|-------------------------------------|---|---------------------------------------|
- 
- 問8 人口密度、昼夜間人口比率、産業別生産額などを比較した資料において、大阪府に該当する地域の特徴を述べたものととして正しいものはどれですか。(2026年 静岡公立入試 類似)
- |   |  |   |   |
|---|--|---|---|
| 1. 人口密度が高く、昼夜間人口比率が100%を超えており、昼間の人口が夜間の人口を上回っている。 | 2. 人口密度は高いものの、昼夜間人口比率は100%を下回っており、多くの住民が府外へ通勤している。 | 3. 人口密度が低く、農業・漁業の生産量が他地域に比べて極めて高い傾向にある。 | 4. 昼夜間人口比率がちょうど100%であり、地域内での労働力と居住者のバランスが完全に一致している。 |
|---|--|---|---|
- 
- 問9 近畿地方の農業統計において、和歌山県はミカンやウメなどの果実産出額が非常に高いことで知られています。長い海岸線を持つ和歌山県でこのような果樹栽培が盛んな理由として、太平洋を北上する「日本海流（黒潮）」がもたらす自然環境の影響を説明したものととして最も適切なものはどれですか。(2016年 愛知公立入試 類似)
- |                                      |                                |                                    |                                   |
|--------------------------------------|--------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 暖流の影響によって冬でも気温が下がりにくく、温暖な気候になるため。 | 2. 寒流の影響によって夏でも涼しく、霧が発生しやすいため。 | 3. 対馬海流の影響によって冬に多くの雪が降り、水資源が豊富なため。 | 4. リマン海流の影響によって年間を通して気温の変化が小さいため。 |
|--------------------------------------|--------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|
- 
- 問10 和歌山県などの近畿地方南部において、みかんの栽培が平地ではなく山地の斜面で盛んに行われている理由として、栽培に適した自然条件の観点から説明したものととして最も適切なものはどれですか。(2016年 愛知公立入試 類似)
- |  |  |  |  |
|--|--|--|--|
| 1. 太陽の光が効率よく当たり、水はけが良いという果実の成長に適した条件が整っているから | 2. 標高が高くなることで害虫の発生を抑え、農薬を使用せずに栽培することが可能になるから | 3. 平地に比べて気温の日較差が非常に大きく、冬の寒さを利用して果実を甘くできるから | 4. 傾斜地は土壌の水分が蒸発しにくく、年間を通じて常に湿潤な環境を保つことができるから |
|--|--|--|--|
- 
- 問11 近畿地方に位置するある県の統計について、面積が約3,691平方キロメートル、人口が約138万人であり、海面漁業生産額が「0（なし）」と示される一方で、重要文化財の件数が1,513件と非常に多いという特徴を持つ都道府県はどこですか。(2015年 長野県公立入試 類似)
- |        |         |        |        |
|--------|---------|--------|--------|
| 1. 奈良県 | 2. 和歌山県 | 3. 三重県 | 4. 滋賀県 |
|--------|---------|--------|--------|
- 
- 問12 近畿地方の統計において、人口密度が1平方キロメートルあたり500人以上700人未満の区分に属する府県の人口動態に関する説明として、最も適切なものはどれですか。(2015年 岡山公立入試 類似)
- |   |   |  |   |
|---|---|--|---|
| 1. 人口減少が進んでおり、高齢化率が全国平均である25.1パーセントを上回っている。 | 2. 人口増加が続いており、高齢化率は全国平均である25.1パーセントを下回っている。 | 3. 人口密度に比例して年少人口が増加しており、高齢化率は全国平均より低い。 | 4. 人口密度は比較的高いものの、人口増減率は0パーセント付近で安定している。 |
|---|---|--|---|

## 答え合わせ・解説

問1	答え 1 淀川などを通じて、下流域にある京都府や大阪府などの生活用水や工業用水を供給している。	琵琶湖は「近畿の水がめ」と呼ばれ、滋賀県内だけでなく、京都府、大阪府、兵庫県といった下流域の都市圏にとって不可欠な水源となっています。琵琶湖から流れ出る水は瀬田川、宇治川と名を変え、最終的に淀川となって大阪湾に注ぎます。なお、面積2位の湖は茨城県の霞ヶ浦、汽水湖でシジミが有名なのは島根県の宍道湖です。
問2	答え 1 畜産で得られた堆肥を肥料として耕地に投入し、その肥沃な土壌を活用して時期ごとに異なる農作物を栽培する。	淡路島の循環型農業は、畜産と耕種農業（作物を育てる農業）が連携している点が特徴です。牛の飼育によって生じる排せつ物を堆肥として処理し、それをたまねぎ、稲、レタスなどを栽培する畑に肥料として還元します。これにより、化学肥料の使用を抑えつつ、地域の資源を効率的に循環させて持続可能な農業を実現しています。
問3	答え 1 シベリア高気圧から吹き出す北西の季節風が、日本海を渡る際に水分を蓄え、山地にあたって雪を降らせるため	冬の季節風はシベリア高気圧から吹き出し、もともとは乾燥していますが、対馬海流（暖流）の影響で水蒸気を多く含んだ状態で日本列島の山地にぶつかります。これにより、日本海側の地域では冬に雪や雨が多くなり、反対に太平洋側では山を越えた乾燥した風が吹くため晴天が多くなります。
問4	答え 1 兵庫県	兵庫県は、阪神工業地帯や播磨臨海工業地帯を擁しているため、近畿地方の中でも工業製品出荷額が非常に高いという特徴があります。また、古くから開けた地域であり、姫路城をはじめとする重要文化財も豊富です。その一方で、神戸市や阪神間の都市部において人口密度が高く、マンションなどの集合住宅が普及しているため、住宅一戸建率は他の県に比べて低くなる傾向にあります。
問5	答え 1 兵庫県	近畿地方において、県域が本州を南北に縦断するように広がり、日本海と瀬戸内海の両方に面しているのが兵庫県の特徴です。同様に日本海に面する京都府は、南側は他県と接しており瀬戸内海には面していません。また、大阪府は瀬戸内海（大阪湾）のみに面しており、奈良県は海に面していない内陸県です。
問6	答え 1 近畿地方の東部に位置し、東側で伊勢湾に面している三重県	伊勢志摩サミットの会場となった賢島は三重県志摩市にあります。三重県は地理的に紀伊半島の東側半分を占めており、その北東部は伊勢湾に面しています。また、三重県は行政区分上は近畿地方に分類されますが、歴史的・経済的には中部地方との交流も活発な地域です。
問7	答え 1 大津と長浜を結ぶ区間に鉄道が敷設されるなど、鉄道網の整備が進んだため	明治時代中期、大津と長浜を結ぶ鉄道が敷設されたことで、それまで琵琶湖の水上輸送が担っていた役割が鉄道へと移り変わりました。鉄道は天候に左右されず、大量の物資を高速に運ぶことができるため、1888年頃の統計資料でも船による輸送から鉄道への急激な交代が確認できます。これにより、江戸時代から物流の要であった琵琶湖の船運は衰退していくこととなりました。
問8	答え 1 人口密度が高く、昼夜間人口比率が100%を超えており、昼間の人口が夜間の人口を上回っている。	大阪府のような大都市では、オフィスビルや官公庁、大学などが集中する「中心業務地区」としての機能を持っています。人口密度が1平方キロメートルあたり500人を超える過密状態でありながら、さらに昼間には周辺のベッドタウンから労働力や学生が流入するため、昼夜間人口比率は必ず100%を超えます。これに対し、周辺の住宅都市（ベッドタウン）では、夜間人口の方が多くなるため比率は100%を下回るのが一般的です。
問9	答え 1 暖流の影響によって冬でも気温が下がりにくく、温暖な気候になるため。	太平洋側を流れる黒潮は暖かい水を運ぶ暖流です。この海流が近畿地方の南側を通過することで、和歌山県などの沿岸部では冬の冷え込みが和らぎます。この温暖な気候が、寒さに弱い柑橘類（ミカンなど）の栽培に非常に適しているため、果樹栽培が発展しました。
問10	答え 1 太陽の光が効率よく当たり、水はけが良いという果実の成長に適した条件が整っているから	みかんの栽培には、十分な日照量と、根腐れを防ぐための良好な排水性が必要です。傾斜地は平地に比べて太陽光を垂直に近い角度で受けやすく、雨水が停滞せずに流れやすいため、高品質なみかんを生産するのに適した地形的条件を備えています。
問11	答え 1 奈良県	近畿地方において、海に面していない「内陸県」は奈良県と滋賀県の2つです。そのため、統計上「海面漁業生産額」はゼロとなります。また、奈良県はかつての日本の都（平城京など）が置かれた歴史的背景から、東大寺や法隆寺をはじめとする寺社仏閣が数多く存在し、重要文化財の指定件数が全国でもトップクラスに多いことが大きな特徴です。選択肢の和歌山県や三重県は海に面しているため、海面漁業が行われています。
問12	答え 1 人口減少が進んでおり、高齢化率が全国平均である25.1パーセントを上回っている。	近畿地方の人口密度が1平方キロメートルあたり500人以上700人未満の府県では、比較的高い人口密度を維持しながらも、実態としては人口減少局面に入っています。また、これらの地域では少子高齢化の影響が顕著であり、高齢化率が全国平均の25.1パーセントを超えていることが統計から読み取れます。都市部周辺であっても、若年層の流出や出生率の低下により、人口動態が負の方向に進んでいる点に注意が必要です。